

あの日を学びに

10年目に

伝えあう

宮城県 東日本大震災10年 オンライン行事

もう一度、自分ごとにと。

2.1<sup>MON</sup><sub>TUE</sub>  
特設サイト  
公開

3.1<sup>MON</sup><sub>TUE</sub>  
動画配信  
スタート

特設サイトはこちら →

10年目に伝えあう 🔍

<https://tsutaeau.pref.miyagi.jp>



3.1<sup>KOZ</sup>

配信

PROGRAM

対話の動画

## 「あの時×今を伝えあう」



災害時に優先すべきは、まず自分の命を守ること。ただ、その主語が「高校生のわたしが」「医療関係者であるわたしが」「妊婦であるわたしが」「外国人であるわたしが」「会社を経営するわたしが」で、対応は異なってくるのではないのでしょうか。そこで「東日本大震災の時」と「今」同じ境遇にある人同士で、どのようなことを頭に置いておくべきかを伝え合います。経験は、誰かに伝えることで価値になります。誰かに伝えてもらうことで、自分ごとになります。あの日の経験を、わたしの、そしてあなたの価値にする対話です。

## | 動画内容 |

- 震災当時、宮城県に在住していた外国人の方 × 今、宮城県に在住して間もない外国人の方
  - 震災当時、妊娠していた方 × 今、妊娠している方
  - 石巻市立病院の震災当時の事務長 × 現在の事務次長
  - 復興に尽力した地元の建設業 × 震災後も事業を継続させた地元の製造業
  - 震災当時、高校生だった方 × 今、高校生の方
  - 発災時、気仙沼で救援活動を行った消防団分団長 × 今、岩沼で活動する消防団分団長
- など計9本を配信

支援してくれた国々の言葉で感謝を伝える

## 「世界各国へのありがとう」



今、わたしたちが宮城で豊かに過ごしていられるのは、日本全国各地から、そして世界各国からのたくさんの協力と支援のおかげです。今まで、なかなか伝える機会がなかった感謝を、10年目の復興した姿とともに伝えたい。各国の言葉でつなぐ、宮城からの「ありがとう」です。

気づきを学びに変えるクイズ

## 「伝えあうチャレンジ」

すべての動画から、覚えておきたいポイントをクイズにまとめました。参加した方の中から抽選で素敵な賞品をプレゼントいたします。

復興の軌跡や防災の最新情報を知る

## 「伝えあうリンク」

震災復興に関する様々なWEBサイトや、防災に関するWEBサイトをまとめました。ここを見ればすべて網羅できます。

3.11<sup>THE</sup>

配信

メイン企画

MAIN PROGRAM

## 「伝えあう授業」 テーマ:いろいろなリーダーシップを話そう

東日本大震災のような災害がもし今後起きたら、わたしたちは何をすべきだろう。どんな思いを大切にすべきだろう。あの日も今も宮城県を指揮しリーダーを務める村井知事、石巻にご自身の今につながるルーツをもち、復興のサポートにもたくさん訪れている嘶家・林家たい平さん、震災当時は小学生で、今後災害が起きたときにボランティアや復旧のチカラとなるであろう、未来を担う大学生たちで、どのようなリーダーシップを発揮することが自分や周りを守るのかを語り合います。



村井嘉浩 宮城県知事



林家たい平



大学生

2.1<sup>KOZ</sup> ~

募集開始

「わたしが今伝えたいこと」コメント募集!

コミュニティサイト「せんだいタウン情報machico」の特集ページにてみなさんの声を募集します。



せんだい マチコ 🔍

<https://machico.mu>